

いずボラ通信

2 平成16年8月16日
発行 環境学館いずみボランティア

～環境学館いずみ市民ボランティアによる「いずみガイド」～

最近のデキゴト



布ぞうり教室

7月24日(土) 古布を裂いて「布ぞうり作り」に挑戦
昨年習った方法を一工夫。ボランティアと職員が講座に
参加された約20名の方々に作り方をお伝えしました。
一人ひとり進み方が違うため5～6人のグループに。お
互いの進み具合を参考にしながら編み始めて約2時間。
器用な方はきちんと一足分仕上げていました。途中「く
たびれた」と休憩をとる子どもさんもいましたが、なん
とか全員片足分完成。再度工夫が必要な点もありました
が、無事終了でホッとしました。(R.T)

7月28日(水)「キツツキおもちゃの秘密をさぐろう」
やあ、こんにちは！夏休み中の自由研究というのは参
加者が多いんだよね。何でだろう？学校から出された
宿題を「いずみ」の自由研究をヒントや手がかりにし
てかたづけようとするのかな？それでいいんだよ。そ
こから自由に頭を回転させて、次の創造に向かえばい
いいんだ。28人の小学生は、先生の指導で針金、丸棒、
粘土での「キツツキ」作りを嬉々として楽しんだよね。
ちょっと騒ぎすぎの子もいたりして、先生に、人の話
を聞くときの態度をガツンと注意されたっけ。その厳
しい指導のおかげで、「キツツキ」は、つんつんと、う
まく下降して面白かったね。(I.S)



自由研究教室

ボランティア活動中

坂戸市の飲み水は
どこから来るの？

私たちの出した
ごみのゆくえは？

いよいよ
地球異変？

などと考えていたら夜も眠れない61歳。
それなら「教えて!!」ついでにいずみのボランティアに。

